

カリキュラムマップ（社会経済学科）

カリキュラムマップ：経済学部 社会経済学科（2022年度）

ディプロマ・ポリシー

1.豊かな教養と専門知識およびそれを活用する技能	2.他者との共同による問題発見・解決能力とそれを支える思考・判断・表現力	3.自律的学習者として学び続け、社会に貢献する意欲と能力、社会の担い手としての使命感	4.本学の建学の精神や本学の理念に対する理解
(1) 深い洞察力・グローバルな視野を支える教養・語学力を持っている。 (2) 経済に関する幅広い知識が身についている。 (3) 国際経済の諸分野、日本を含む各国の歴史・経済事情に関する専門的知識と理解力を持っている。	(1) 他者の声に耳を傾け、自分の考えを的確に伝え、協働して問題解決にあたることができる。 (2) 経済社会における様々な問題について、歴史的・国際的な視点から包括的に考察することができる。	(1) 社会の状況や動向に関心を持ち、積極的に知ろうとする意欲がある。 (2) 複雑で多様な社会の諸相を包括的な視点で考察、分析する能力を使って社会の発展に貢献することができる。	(1) 自校の文化への認識を持ちつつ、様々な価値観を持った異文化社会を理解・尊重する態度が身についている。 (2) グローバルな視野を持ち、社会の諸問題に合理的に対処しようとする態度が身についている。

NO	講義名（名称）	開講期間	授業形態	DP1(1)	DP1(2)	DP1(3)	DP2(1)	DP2(2)	DP3(1)	DP3(2)	DP4(1)	DP4(2)
1	アクティブ・リーディングA	通年	演習	○		○	○				○	○
2	アクティブ・リーディングB	通年	演習	○		○	○				○	○
3	アクティブ・リーディングC	通年	演習	○		○	○				○	○
4	キャリア特別講座（事業戦略A）	前期	講義						○	○		
5	キャリア特別講座（事業戦略B）	後期	講義						○	○		
6	キャリア特別講座（日本の企業社会A）	前期	講義		○				○	○		○
7	キャリア特別講座（日本の企業社会B）	後期	講義		○				○	○		○
8	コミュニケーション・イングリッシュA	通年	演習	○		○	○				○	○
9	コミュニケーション・イングリッシュB	通年	演習	○		○	○				○	○
10	チュートリアルA	前期	演習	○	○							
11	チュートリアルB	後期	演習	○	○							
12	チュートリアルC	前期	演習	○	○							
13	チュートリアルD	後期	演習	○	○							
14	ビジネス・コンピュータ講座（文書・プレゼンスキルA）	前期	講義	○			○			○		○
15	ビジネス・コンピュータ講座（文書・プレゼンスキルB）	後期	講義	○			○			○		○
16	ビジネス・コンピュータ講座（論理思考・データ処理スキルA）	前期	講義	○			○			○		○
17	ビジネス・コンピュータ講座（論理思考・データ処理スキルB）	後期	講義	○			○			○		○
18	プロジェクト・イングリッシュA	通年	演習	○		○	○				○	○
19	プロジェクト・イングリッシュB	通年	演習	○		○	○				○	○
20	プロジェクト・イングリッシュC	通年	演習	○		○	○				○	○
21	マクロ経済学Ⅰ	前期	講義		○	○		○	○	○		○
22	マクロ経済学Ⅱ	後期	講義		○	○		○	○	○		○
23	ミクロ経済学Ⅰ	前期	講義		○				○	○		○
24	ミクロ経済学Ⅱ	後期	講義		○				○	○		○
25	一般演習	通年	講義	○	○	○	○	○	○	○	○	○
26	応用経済学（オークションの経済学A）	前期	講義		○				○	○		○
27	応用経済学（オークションの経済学B）	後期	講義		○				○	○		○
28	応用経済学（企業金融A）	前期	講義		○				○	○		○
29	応用経済学（企業金融B）	後期	講義		○				○	○		○
30	応用経済学（情報と行動の経済学A）	前期	講義		○				○	○		○
31	応用経済学（情報と行動の経済学B）	後期	講義		○				○	○		○
32	応用数理（経済の数理A）	前期	講義		○				○	○		
33	応用数理（経済の数理B）	後期	講義		○				○	○		
34	開発経済論A	前期	講義		○	○		○	○	○	○	○
35	開発経済論B	後期	講義		○	○		○	○	○	○	○

カリキュラムマップ (社会経済学科)

カリキュラムマップ：経済学部 社会経済学科 (2022年度)

ディプロマ・ポリシー

1.豊かな教養と専門知識およびそれを活用する技能	2.他者との共同による問題発見・解決能力とそれを支える思考・判断・表現力	3.自律的学習者として学び続け、社会に貢献する意欲と能力、社会の担い手としての使命感	4.本学の建学の精神や本学の理念に対する理解
(1) 深い洞察力・グローバルな視野を支える教養・語学力を持っている。 (2) 経済に関する幅広い知識が身についている。 (3) 国際経済の諸分野、日本を含む各国の歴史・経済事情に関する専門的知識と理解力を持っている。	(1) 他者の声に耳を傾け、自分の考えを的確に伝え、協働して問題解決にあたることができる。 (2) 経済社会における様々な問題について、歴史的・国際的な視点から包括的に考察することができる。	(1) 社会の状況や動向に関心を持ち、積極的に知ろうとする意欲がある。 (2) 複雑で多様な社会の諸相を包括的な視点で考察、分析する能力を使って社会の発展に貢献することができる。	(1) 自校の文化への認識を持ちつつ、様々な価値観を持った異文化社会を理解・尊重する態度が身についている。 (2) グローバルな視野を持ち、社会の諸問題に合理的に対処しようとする態度が身についている。

NO	講義名(名称)	開講期間	授業形態	DP1(1)	DP1(2)	DP1(3)	DP2(1)	DP2(2)	DP3(1)	DP3(2)	DP4(1)	DP4(2)
36	外国語経済書講読(英語A)	前期	講義	○		○	○				○	○
37	外国語経済書講読(英語B)	後期	講義	○		○	○				○	○
38	外国語特殊講座(TOEIC対策講座)	通年	演習	○		○	○				○	○
39	外国語特殊講座(外部英語試験とその対策)	通年	演習	○		○	○				○	○
40	外国語特殊講座(上級時事英語)	通年	演習	○		○	○				○	○
41	外国語特別演習(TOEIC対策講座A)	前期	演習	○		○	○				○	○
42	外国語特別演習(TOEIC対策講座B)	後期	演習	○		○	○				○	○
43	外国語特別演習(外部英語試験とその対策A)	前期	演習	○		○	○				○	○
44	外国語特別演習(外部英語試験とその対策B)	後期	演習	○		○	○				○	○
45	基礎演習	通年	講義	○	○	○	○	○	○	○	○	○
46	金融・ファイナンス特論(貨幣経済学A)	前期	講義		○				○	○		○
47	金融・ファイナンス特論(貨幣経済学B)	後期	講義		○				○	○		○
48	金融・ファイナンス特論(証券投資論A)	前期	講義		○				○	○		○
49	金融・ファイナンス特論(証券投資論B)	後期	講義		○				○	○		○
50	金融A	前期	講義		○	○		○	○	○		○
51	金融B	後期	講義		○	○		○	○	○		○
52	経済・社会思想(近代経済学史A)	前期	講義		○	○		○	○	○		○
53	経済・社会思想(近代経済学史B)	後期	講義		○	○		○	○	○		○
54	経済・社会思想(現代社会論A)	前期	講義		○	○		○	○	○		○
55	経済・社会思想(現代社会論B)	後期	講義		○	○		○	○	○		○
56	経済・社会思想(社会経済思想A)	前期	講義		○	○		○	○	○		○
57	経済・社会思想(社会経済思想B)	後期	講義		○	○		○	○	○		○
58	経済・社会思想(社会経済思想C)	前期	講義		○	○		○	○	○		○
59	経済・社会思想(社会経済思想D)	後期	講義		○	○		○	○	○		○
60	経済データ分析A	前期	講義		○				○	○		○
61	経済データ分析B	後期	講義		○				○	○		○
62	経済データ分析入門	後期	講義		○				○	○		○
63	経済会計原理(企業会計A)	前期	講義		○				○	○		○
64	経済会計原理(企業会計B)	後期	講義		○				○	○		○
65	経済会計原理(社会会計A)	前期	講義		○				○	○		○
66	経済会計原理(社会会計B)	後期	講義		○				○	○		○
67	経済学の基礎A	前期	講義		○	○		○	○	○		○
68	経済学の基礎B	後期	講義		○	○		○	○	○		○
69	経済学史A	前期	講義		○	○			○	○		○
70	経済学史B	後期	講義		○	○			○	○		○

カリキュラムマップ (社会経済学科)

カリキュラムマップ：経済学部 社会経済学科 (2022年度)

ディプロマ・ポリシー

1.豊かな教養と専門知識およびそれを活用する技能	2.他者との共同による問題発見・解決能力とそれを支える思考・判断・表現力	3.自律的学習者として学び続け、社会に貢献する意欲と能力、社会の担い手としての使命感	4.本学の建学の精神や本学の理念に対する理解
(1) 深い洞察力・グローバルな視野を支える教養・語学力を持っている。 (2) 経済に関する幅広い知識が身についている。 (3) 国際経済の諸分野、日本を含む各国の歴史・経済事情に関する専門的知識と理解力を持っている。	(1) 他者の声に耳を傾け、自分の考えを的確に伝え、協働して問題解決にあたることができる。 (2) 経済社会における様々な問題について、歴史的・国際的な視点から包括的に考察することができる。	(1) 社会の状況や動向に関心を持ち、積極的に知ろうとする意欲がある。 (2) 複雑で多様な社会の諸相を包括的な視点で考察、分析する能力を使って社会の発展に貢献することができる。	(1) 自校の文化への認識を持ちつつ、様々な価値観を持った異文化社会を理解・尊重する態度が身についている。 (2) グローバルな視野を持ち、社会の諸問題に合理的に対処しようとする態度が身についている。

NO	講義名 (名称)	開講期間	授業形態	DP1(1)	DP1(2)	DP1(3)	DP2(1)	DP2(2)	DP3(1)	DP3(2)	DP4(1)	DP4(2)
71	経済学特殊講義 (ゲーム理論入門 A)	前期	講義		○				○	○		○
72	経済学特殊講義 (ゲーム理論入門 B)	後期	講義		○				○	○		○
73	経済学特殊講義 (経済学のための線形代数入門)	後期	講義	○	○							
74	経済史 (国際経済史 A)	前期	講義		○	○		○	○	○		
75	経済史 (国際経済史 B)	後期	講義		○	○		○	○	○		
76	経済史総論 A	前期	講義		○	○		○	○	○		
77	経済史総論 B	後期	講義		○	○		○	○	○		
78	経済史特殊講義 (日本経済思想史 A)	前期	講義		○	○		○	○	○		
79	経済史特殊講義 (日本経済思想史 B)	後期	講義		○	○		○	○	○		
80	経済史特殊講義 (日本社会経済史 A)	前期	講義		○	○		○	○	○		
81	経済史特殊講義 (日本社会経済史 B)	後期	講義		○	○		○	○	○		
82	経済数学	後期	講義	○	○							
83	経済政策 A	前期	講義		○	○		○	○	○		
84	経済政策 B	後期	講義		○	○		○	○	○		
85	経済政策特殊講義 (経済政策の形成過程 A)	前期	講義		○	○		○	○	○		
86	経済政策特殊講義 (経済政策の形成過程 B)	後期	講義		○	○		○	○	○		
87	経済統計特論 (統計学 A)	前期	講義	○	○							
88	経済統計特論 (統計学 B)	後期	講義	○	○							
89	経済倫理学 A	前期	講義		○	○		○	○	○		
90	経済倫理学 B	後期	講義		○	○		○	○	○		
91	計量経済学 A	前期	講義		○				○	○		○
92	計量経済学 B	後期	講義		○				○	○		○
93	現代経済史	前期	講義		○	○		○	○	○		
94	現代産業論 (交通・関連産業と経済 A)	前期	講義		○	○		○	○	○		
95	現代産業論 (交通・関連産業と経済 B)	後期	講義		○	○		○	○	○		
96	現代産業論 (水産経済学 A)	前期	講義		○	○		○	○	○		
97	現代産業論 (水産経済学 B)	後期	講義		○	○		○	○	○		
98	現代世界経済	前期	講義		○	○		○	○	○	○	○
99	交通経済 A	前期	講義		○	○		○	○	○		
100	交通経済 B	後期	講義		○	○		○	○	○		
101	公共経済学 A	前期	講義		○	○			○	○		○
102	公共経済学 B	後期	講義		○	○			○	○		○
103	国際経済 (グローバル経済論 A)	前期	講義		○	○		○	○	○	○	○
104	国際経済 (グローバル経済論 B)	後期	講義		○	○		○	○	○	○	○
105	国際経済 (国際金融 A)	前期	講義		○	○		○	○	○	○	○

カリキュラムマップ (社会経済学科)

カリキュラムマップ：経済学部 社会経済学科 (2022年度)

ディプロマ・ポリシー

1.豊かな教養と専門知識およびそれを活用する技能	2.他者との共同による問題発見・解決能力とそれを支える思考・判断・表現力	3.自律的学習者として学び続け、社会に貢献する意欲と能力、社会の担い手としての使命感	4.本学の建学の精神や本学の理念に対する理解
(1) 深い洞察力・グローバルな視野を支える教養・語学力を持っている。 (2) 経済に関する幅広い知識が身についている。 (3) 国際経済の諸分野、日本を含む各国の歴史・経済事情に関する専門的知識と理解力を持っている。	(1) 他者の声に耳を傾け、自分の考えを的確に伝え、協働して問題解決にあたることができる。 (2) 経済社会における様々な問題について、歴史的・国際的な視点から包括的に考察することができる。	(1) 社会の状況や動向に関心を持ち、積極的に知ろうとする意欲がある。 (2) 複雑で多様な社会の諸相を包括的な視点で考察、分析する能力を使って社会の発展に貢献することができる。	(1) 自校の文化への認識を持ちつつ、様々な価値観を持った異文化社会を理解・尊重する態度が身についている。 (2) グローバルな視野を持ち、社会の諸問題に合理的に対処しようとする態度が身についている。

NO	講義名(名称)	開講期間	授業形態	DP1(1)	DP1(2)	DP1(3)	DP2(1)	DP2(2)	DP3(1)	DP3(2)	DP4(1)	DP4(2)
141	卒業研究	通年	講義	○	○			○	○	○		
142	地域経済特殊講義 (ロシアの経済)	前期	講義		○	○		○	○	○	○	○
143	地域経済特殊講義 (中央アジア・モンゴルの経済)	後期	講義		○	○		○	○	○	○	○
144	地誌学概論 A	前期	講義		○	○					○	
145	地誌学概論 B	後期	講義		○	○					○	
146	地方自治概論 A	前期	講義		○	○		○	○	○		
147	地方自治概論 B	後期	講義		○	○		○	○	○		
148	中国語 I A	通年	演習	○		○	○				○	○
149	中国語 I B	通年	演習	○		○	○				○	○
150	中国語 II A	通年	演習	○		○	○				○	○
151	中国語 II B	通年	演習	○		○	○				○	○
152	中国語 III A	通年	演習	○		○	○				○	○
153	日本経済史 A	前期	講義		○	○		○	○	○		
154	日本経済史 B	後期	講義		○	○		○	○	○		
155	入門数理	前期	講義	○	○							
156	民法 A	前期	講義						○	○		
157	民法 B	後期	講義						○	○		
158	理論経済学 (中級マクロ経済学 A)	前期	講義		○	○		○	○	○		○
159	理論経済学 (中級マクロ経済学 B)	後期	講義		○	○		○	○	○		○
160	理論経済学 (中級マクロ経済学 C)	前期	講義		○	○		○	○	○		○
161	理論経済学 (中級ミクロ経済学 A)	前期	講義		○				○	○		○
162	理論経済学 (中級ミクロ経済学 B)	後期	講義		○				○	○		○
163	経済法 A	半期	講義	○	○			○	○	○		○
164	経済法 B	半期	講義	○	○			○	○	○		○
165	政治学特殊講義(政治文化論 A)	半期	講義	○		○		○	○	○	○	
166	政治学特殊講義(政治文化論 B)	半期	講義	○		○		○	○	○	○	
167	地域経済研究(中近東の経済 A)	半期	講義		○			○	○	○	○	
168	地域経済研究(中近東の経済 B)	半期	講義		○			○	○	○	○	
169	財務諸表分析 A	半期	講義		○			○		○		○
170	財務諸表分析 B	半期	講義		○			○		○		○
171	商法 A	半期	講義	○	○			○	○	○		○
172	商法 B	半期	講義	○	○			○	○	○		○
173	環境経済学 A	半期	講義		○			○	○	○		○
174	環境経済学 B	半期	講義		○			○	○	○		○
175	国際関係論特殊講義 (東南アジア政治論)	半期	講義			○		○	○	○		○

カリキュラムマップ (社会経済学科)

カリキュラムマップ：経済学部 社会経済学科 (2022年度)

ディプロマ・ポリシー

1.豊かな教養と専門知識およびそれを活用する技能	2.他者との共同による問題発見・解決能力とそれを支える思考・判断・表現力	3.自律的学習者として学び続け、社会に貢献する意欲と能力、社会の担い手としての使命感	4.本学の建学の精神や本学の理念に対する理解
(1) 深い洞察力・グローバルな視野を支える教養・語学力を持っている。 (2) 経済に関する幅広い知識が身についている。 (3) 国際経済の諸分野、日本を含む各国の歴史・経済事情に関する専門的知識と理解力を持っている。	(1) 他者の声に耳を傾け、自分の考えを的確に伝え、協働して問題解決にあたることができる。 (2) 経済社会における様々な問題について、歴史的・国際的な視点から包括的に考察することができる。	(1) 社会の状況や動向に関心を持ち、積極的に知ろうとする意欲がある。 (2) 複雑で多様な社会の諸相を包括的な視点で考察、分析する能力を使って社会の発展に貢献することができる。	(1) 自校の文化への認識を持ちつつ、様々な価値観を持った異文化社会を理解・尊重する態度が身についている。 (2) グローバルな視野を持ち、社会の諸問題に合理的に対処しようとする態度が身についている。

NO	講義名(名称)	開講期間	授業形態	DP1(1)	DP1(2)	DP1(3)	DP2(1)	DP2(2)	DP3(1)	DP3(2)	DP4(1)	DP4(2)
176	国際関係論特殊講義(東南アジアと国際政治)	半期	講義			○		○	○			○
177	日本通史A	半期	講義			○		○		○	○	
178	日本通史B	半期	講義			○		○		○	○	
179	東洋史概論A	半期	講義			○		○		○	○	
180	東洋史概論B	半期	講義			○		○		○	○	
181	自然地理学概論A	半期	講義	○				○		○		○
182	自然地理学概論B	半期	講義	○				○		○		○
183	法学概説	半期	講義	○				○	○			○
184	国際法概論A	半期	講義			○		○	○			○
185	国際法概論B	半期	講義			○		○	○			○
186	社会調査概論A	半期	講義	○			○	○		○		○
187	社会調査概論B	半期	講義	○			○	○		○		○
188	哲学総論A	半期	講義	○				○		○	○	
189	哲学総論B	半期	講義	○				○		○	○	
190	倫理学総論A	半期	講義	○				○		○	○	
191	倫理学総論B	半期	講義	○				○		○	○	
192	宗教学概説A	半期	講義	○				○		○	○	
193	宗教学概説B	半期	講義	○				○		○	○	
194	教科教育法(社会)A	半期	講義	○			○		○			○
195	教科教育法(社会)B	半期	講義	○			○		○			○
196	教科教育法(社会)C	半期	講義	○			○		○			○
197	教科教育法(社会)D	半期	講義	○			○		○			○
198	教科教育法(地理歴史)A	半期	講義			○	○			○	○	
199	教科教育法(地理歴史)B	半期	講義			○	○			○	○	
200	教科教育法(公民)A	半期	講義		○		○		○			○
201	教科教育法(公民)B	半期	講義		○		○		○			○